

9月20日：大型株が売られ、VN指数は反落

週明けのベトナム市場は方向感に欠ける展開となった。

VN指数は午前中から午後にかけて上昇していたが、その後大型株が売られ、指数も下げる動きとなった。

ホーチミン市場のVN指数は0.16%安の1,350.48ポイントで取引を終えた。騰落別では234銘柄が下落、197銘柄が上昇した。

同市場の売買高は約8億9,460万株で、売買代金は24兆5,000億ドン（10億米ドル）となった。

VN30指数は0.21%高の1,458.66ポイントで引けた。

同指数採用銘柄のうち、13銘柄が上昇、15銘柄が下落した。

銀行株は大引けまで上昇し、株価指数を大きく支えた。ベトナム投資開発銀行（BID）、ヴィエティンバンク（CTG）、ベトコムバンク（VCB）、軍隊商業銀行（MBB）、テクコムバンク（TCB）、サコムバンク（STB）、HDバンク（HDB）はその中でも特に上昇が目立った。

しかしペトロベトナムガス（GAS）-3.4%、ベトナムゴム工業グループ（GVR）-2.4%、ベカメックス IDC（BCM）-2.2%、マサングループ（MSN）-1.7%といった一部の大型株はさえない動きとなった。

セクター別では、全25業種のうち21業種が下落した。下落セクターには卸売、不動産、保険、証券、情報技術、小売、ヘルスケア、石油ガス、ゴム製品、食品飲料、水産加工、建設資材、物流が含まれた。

「今週、仮に上昇が続くなら、VN指数は1,360～1,380ポイント台を試すだろう。さらに上昇継続には出来高が20日出来高移動平均線を上回り続ける必要がある」（金融情報サイト vietstock.vn）

「もしVN指数が1,355ポイントの節目を上抜く勢いが十分あるなら、同指数は1,375ポイントを捉え、その後1,400ポイントを目指して推移する可能性がある」（同サイ

ト)

ハノイ市場の HNX 指数は 0.25% 高の 358.87 ポイントだった。

売買高は 1 億 8,430 万株を超え、売買代金は 3 兆 7,000 億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。